

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	アメリカの文化と社会		
担当者(Instructors)	佐々木 裕美	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
<p>アメリカ合衆国のモットーである”E Pluribus Unum”と”In God We Trust”の理解を通して、アメリカの多元性と多様性について学ぶ。アメリカの歴史の中で折に触れて文書や演説に使われ、今もアメリカ人の中に脈々と流れる”All men are created equal”の精神を軸にした講義である。アメリカの文化と社会における多様性を知ること、グローバル社会における様々な社会、文化、地域、民族の違いとともに共通点についても目を向ける。</p>			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	グループワークを中心に、授業内の課題に取り組む。 また、授業内で扱った課題の中から、各自の興味に合わせて自由に課題を見つけて取り組む。 最後に自分が調べた事柄についてレポートを作成し、クラス内でプレゼンテーションを行う。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	広大な国土	広大な国土と自然に、地域による違いをみる また、毎回の課題の書き方と提出方法について説明する	<input type="checkbox"/>
第2回	植民地から独立へ	13植民地が独立を宣言するに至った理由は何か	<input type="checkbox"/>
第3回	州と連邦	合衆国憲法を制定するにあたって最も議論されたことは何か	<input type="checkbox"/>
第4回	国土の拡大	国土の拡大はどのようにしてもたらされたのか	<input type="checkbox"/>
第5回	南北戦争	アメリカの南北戦争がもたらしたものは何か	<input type="checkbox"/>
第6回	奴隷制の廃止	リンカーン大統領による奴隷解放宣言とゲティスバーグ演説を読む	<input type="checkbox"/>
第7回	合衆国憲法修正第13条、14条、15条	”Civil Rights Amendment”と呼ばれる憲法修正条項は、どのような意味を持つのか	<input type="checkbox"/>
第8回	アメリカ人とは何か	奴隷解放宣言と憲法修正によって、すべてのアメリカ人は平等になったのか	<input type="checkbox"/>
第9回	参政権の拡大	女性の参政権、投票年齢の18歳への引き下げはどのようにして実現したのか	<input type="checkbox"/>
第10回	差別との闘い (1) アフリカ系アメリカ人	平等を求めて、アフリカ系アメリカ人はどのように闘ったのか	<input type="checkbox"/>
第11回	差別との闘い (2) 日系アメリカ人	平等を求めて、日系アメリカ人はどのように闘ったのか	<input type="checkbox"/>
第12回	差別との闘い (3) AIDS, LGBT, イスラム	現代のアメリカ社会に差別はなくなったのか	<input type="checkbox"/>
第13回	アメリカの選挙制度	アメリカの選挙制度とはどのようなものか 民主主義はどのように反映されているのか	<input type="checkbox"/>
第14回	まとめ メディアから読み取るアメリカ事情	まとめ、レポートの書き方	<input type="checkbox"/>
第15回	発表	各自、選んだ課題について、レポートの内容を発表する	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習 (予習・復習) の内容 (Preparation/review details)	
<p>・ 毎回の授業には、オンラインテキスト (米国の歴史と民主主義の基本文書) の指定された箇所をよく読んで臨むこと。インターネットや図書館の本を使って、自分が取り組む課題について調べる (2時間程度) ・ 授業後には、「毎回の内容」に述べた問題に対する自分なりの答を見つけること。(2時間程度)</p>	

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回のリフレクションペーパーは、コメントをつけて返却する。課題レポートの内容をクラス内で発表することで、全体で共有し、質問や意見とともに皆で考える機会にする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	他国（アメリカ）の文化と社会の特徴やあり方を学ぶことによって、経営を取り巻く環境変化に関心を持ち、その変化がビジネスや社会全体に与える影響を幅広く思考し、多面的な判断の上、中長期的な課題を考えることができる。また、さまざまな個性や、利点及び問題点を抱えている地域社会において、多様な人々と協働し、自己の意思・意欲・計画を他者にわかりやすく説明できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

その他：授業内小テスト（20%）、授業内提出のレポートおよび発表（40%）

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	米国の歴史と民主主義の基本文書（米国国務省オンライン） https://americancenterjapan.com/aboutusa/translations/	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	史料で読むアメリカ文化史（全5巻）東京大学出版会	
2	Sarah Janssen, 『The World Almanac and Book of Facts 2024』 ペーパーバック - 2023/11/28	978-1510777606
3	千葉昭『なぜアメリカでは議会が国を仕切なのか?: 現役外交官が教える まるわかり米国政治』（ポット出版）	978-4780802030
4	石垣友明『アメリカ連邦議会：機能・課題・展望』（有斐閣）	978-4641048348
5	茂木誠『日本人が知るべき東アジアの地政学』（PHP文庫）	978-4569901268